３月６日（木）１０時から受付開始、【７月期】は６月３日（火）１０時から受付開始

□金額には消費税が含まれています。

□休館日等により、特定週が変更になる場合があります。複数の講座をご受講される場合は日程の重複にご注意ください。

講座名	New！佐竹氏の周縁－鎌倉公方編－	
講師名	平野　明夫 （國學院大學兼任講師）	
講義日時	第１、第３水曜　１０時１５分～１１時４５分	
	①4/16　②5/7　③5/21　④6/4	
受講料	会員　6,160 円	
（４回分）	一般　7,700 円	

講座内容

常陸国の領主であった佐竹氏。その佐竹氏と交わった人々、取り巻く環境を解説していきます。

今回は、室町時代、関東を統治した鎌倉公方との交わりによって佐竹氏がどのような影響を受けたのか。鎌倉公方歴代との関係を見ます。

①4/16足利基氏と佐竹氏　②5/7足利氏満と佐竹氏
③5/21足利満兼と佐竹氏　④6/4足利持氏と佐竹氏

講座名	古代国家の誕生を探る	
講師名	阿久津　久 （常総古文化研究所顧問）	
講義日時	第１、第３金曜　１０時～１２時	
	①4/4　②4/18　③5/2　④5/16　⑤6/6 ⑥6/20　⑦7/4　⑧7/18　⑨8/1　⑩9/5	
受講料	会員　17,600 円	
（１０回分）	一般　20,900 円	
テキスト	以下のテキストを使用しますので、各自ご用意の上、ご持参ください。 書　名：日本書紀（下）全現代語訳　著者名（訳）：宇治谷　孟 出版社：講談社学術文庫　定価：1,441円（税込）	

講座内容

七世紀後半、天智天皇がなくなり、大友皇子と大海人皇子の間に壬申の乱がおこる。

今回は、天武天皇から持統天皇、文武天皇までの事績を辿る。

＜講座項目＞

七世紀末から八世紀前半の様子

１　飛鳥浄御原宮
２　甲子の宣（冠位二十六階）の廃止
３　国の大寺（官寺）を定める
４　律令の編纂（大宝律令）を開始
５　皇親から庶民まで服装を規定する
６　富本銭の使用
７　諸国の境界を定める
８　部隊装備用の兵器の私蔵を禁じ郡家に納める
９　大宝律令を諸国に領下す
１０　諸国の国造の氏を定める
１１　庚午年籍を戸籍の原簿とする
１２　藤原宮造営

講座名	**佐竹氏の歴史**	
講師名	佐々木　倫朗 （大正大学教授）	
講義日時	第4土曜　13時30分～15時30分	
	①4/26　②5/24　③6/28 ④7/26　⑤8/23　⑥9/27	
受講料	会員　10,560 円	
（6回分）	一般　13,860 円	

講座内容

2024年秋期には、文禄年間の佐竹氏の肥前国名護屋在陣生活についてみてきましたが、2025年春期は、これに継続して、九州からの帰国と帰国後の水戸城建設の様子、家臣達の常陸での生活の様子を史料から考えていきたいと思います。史料については、佐竹氏の家臣大和田重清が残した日記や佐竹義宣の書状等を中心に扱います。

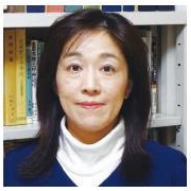
講座名	**人物から見た茨城の歴史**	
講師名	久信田　喜一 （茨城地方史研究会会長）	
講義日時	第1、第3水曜　14時～16時	
	①4/2　②4/16　③5/7　④5/ 21　⑤6/4 ⑥6/18　⑦7/2　⑧7/16　⑨8/20　⑩9/3	
受講料	会員　17,600 円	
（10回分）	一般　20,900 円	

講座内容

平将門、佐竹氏、那珂氏などを中心に古代・中世の常陸国の歴史を概観し、また徳川綱條・宗堯・宗翰・治保・治紀・斉脩など歴代の水戸藩主の生涯と業績を解説し、さらに結城藩・山川藩の両水野氏を取り上げて近世の大名家の成り立ちと推移を解説、さらに最後の将軍徳川慶喜の生涯と業績について時代背景をからめながら解説します。

<各回のテーマ>

1　平将門と常陸平氏
2　佐竹氏の起こりと鎌倉幕府
3　那珂通辰と江戸氏
4　織豊政権と常陸国
5　徳川綱條・宗堯・宗翰
6　徳川治保・治紀・斉脩
7　結城藩水野氏と山川藩水野氏①
8　結城藩水野氏と山川藩水野氏②
9　徳川慶喜と明治維新①
10 徳川慶喜と明治維新②

講座名	**村から見た近世の茨城**	
講師名	千葉　真由美 （茨城大学教授）	
講義日時	木曜　10時～11時30分	
	①6/26　②7/3	
受講料	会員　4,400 円	
（2回分）	一般　5,500 円	

講座内容

江戸時代の村や人のすがたを通して近世社会を学びます。茨城県域の事例も取り上げながら、古文書・史料を読み解いていきます。

講座名	**古文書に親しむ**	
講師名	並木　克央 （茨城工業高等専門学校 名誉教授）	
講義日時	第2、第4土曜　13時30分～15時	
	①4/12　②4/26　③5/10　④5/24　⑤6/14 ⑥6/28　⑦7/12　⑧7/26　⑨8/23　⑩9/13	
受講料	会員　17,600 円	
（10回分）	一般　20,900 円	
講座内容		
主に江戸時代の古文書の読み方と特有な用語について学びます。また、個々の古文書が記された歴史的な背景についても学びます。		

講座名	**はじめての古文書（入門編）《3か月講座》**	
講師名	並木　克央 （茨城工業高等専門学校 名誉教授）	NO　IMAGE
講義日時	第1、第3金曜　13時30分～15時	
4月期	①4/4　②4/18　③5/16　④6/6　⑤6/20	
受講料	会員　8,800 円	
（5回分）	一般　10,450 円	
講座内容		
はじめて古文書を読む方のための講座です。解読のためには古文書に特有なくずし字や用語・文体を学ぶこと、古文書が記された時代背景を知ることが必要です。この講座では読み方の初歩とそうした背景について学びます。		

講座名	**はじめての古文書（初級編）《3か月講座》**	
講師名	並木　克央 （茨城工業高等専門学校 名誉教授）	NO　IMAGE
講義日時	第1、第3金曜　13時30分～15時	
7月期	①7/4　②7/18　③8/1　④9/5　⑤9/19	
受講料	会員　8,800 円	
（5回分）	一般　10,450 円	
講座内容		
くずし字で書かれた古文書に馴染んではきたけれども、読み進めていくと分からないことも多く、その調べ方に戸惑ってしまわれる方も多いようです。この講座ではそうした方を対象にして学んでいきます。		

講座名	**日本彫刻史と茨城の仏像Ⅳ―定朝様の展開―【平安後期①】**	
講師名	瀬谷　貴之 （神奈川県立金沢文庫 主任学芸員）	
講義日時	土曜　13時30分～15時	
	①5/31　②7/12	
受講料	会員　4,400 円	
（2回分）	一般　6,050 円	
講座内容		
本講座では茨城県に伝来した仏像について、日本彫刻史における位置付けにも配慮しながら紹介し、その理解を深める講義をします。平安時代中期に活躍した仏師定朝による作風は「定朝様」という規範となり、全国に波及します。大国であった常陸・下総国を中心とする現在の茨城県も例外ではありませんでした。茨城県県内に数多く残る平安時代後期の作例をご紹介しながら、講義を行います。		